



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月18日

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7722 URL <http://www.kokusaikk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 博司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 進一 (TEL) 042-371-4211
 四半期報告書提出予定日 2020年8月20日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,321	76.9	225	—	245	—	163	—
2020年3月期第1四半期	1,877	25.7	△249	—	△297	—	△237	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 176百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △329百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	11.64	—
2020年3月期第1四半期	△16.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	18,083	11,052	60.3
2020年3月期	18,245	11,156	60.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 10,916百万円 2020年3月期 11,010百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	15.00	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 会社設立50周年記念配当5円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	△2.9	500	5.8	500	17.2	300	13.6	21.40
通期	12,500	△3.1	2,000	△2.0	2,000	△2.2	1,200	△21.3	85.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	14,200,000株	2020年3月期	14,200,000株
2021年3月期1Q	184,649株	2020年3月期	184,621株
2021年3月期1Q	14,015,377株	2020年3月期1Q	14,015,379株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

※ 当社は、以下のとおり説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

- ・2020年8月25日（火）……機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大と、それに対する都市封鎖や移動自粛要請といった各国の対応策により経済活動が停滞し、米中貿易摩擦の長期化や、中国経済の減速懸念、中東や朝鮮半島における地政学的リスクの高まりなど世界経済の不確実性の影響もあり、先行き不透明な状況が続いております。また、日本経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、個人消費、生産及び輸出が減少し、企業の設備投資も弱含んだ状況が続いております。

なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資につきましては、当第1四半期連結累計期間は軟調に推移しておりますが、当社の主力顧客である中国企業の海外進出は続いております。また、国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、ハイブリッド車などの低燃費エンジンや電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いておりますが、設備投資については慎重に検討されております。

このような経営環境の中で当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、引き続き研究開発用の電気サーボモータ式振動試験機の営業活動を、お客様やグループ内でオンライン会議を活用しながら、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機や国内の自動車部品メーカー向けの電気サーボモータ式振動試験機等の受注を獲得いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高33億2千1百万円（前年同四半期比76.9%増）、営業利益2億2千5百万円（前年同四半期は2億4千9百万円の損失）、経常利益2億4千5百万円（前年同四半期は2億9千7百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億6千3百万円（前年同四半期は2億3千7百万円の損失）となりました。

売上高につきましては、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上及び国内・米州向けの電気サーボモータ式振動試験機の売上が増加したため、前年同四半期と比較して大幅に増加しております。

利益面につきましては、製品保証引当金繰入額及び運賃が減少したことや、増収により売上総利益が増加したことにより前年同四半期と比較して大幅に増加しております。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

[日本（国際計測器株式会社）]

主に海外向けタイヤ関連試験機の出荷・検収が増加したことにより、全体として出荷・検収は増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益となりました。

売上高	24億1千5百万円（前年同四半期比50.8%増）
経常利益	2億5千1百万円（前年同四半期は3千7百万円の損失）

[日本（東伸工業株式会社）]

原子力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が減少したものの、材料試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、販管費が減少したため、経常損失は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	4千6百万円（前年同四半期比142.2%増）
経常損失	1千3百万円（前年同四半期は5千万円の損失）

[米国]

日系の大手自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式振動試験機や米国の自動車部品メーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益となりました。

売上高	3億6千2百万円（前年同四半期比183.8%増）
経常利益	2千万円（前年同四半期は7千8百万円の損失）

[韓国]

韓国大手自動車関連メーカーへのバランスングマシンや電気サーボモータ式振動試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益は前年同四半期と比較して増加いたしました。

売上高	5億8千3百万円（前年同四半期比22.6%増）
経常利益	1億6百万円（前年同四半期比19.9%増）

[中国]

中国国内の自動車部品メーカーやタイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常損失は前年同四半期と比較して減少いたしました。

売上高	2億2千6百万円（前年同四半期比165.7%増）
経常損失	5百万円（前年同四半期は4千3百万円の損失）

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、180億8千3百万円（前連結会計年度末比1億6千2百万円減）となりました。これは、現金及び預金が増加（前連結会計年度末比5億1千8百万円増）したことや第2四半期以降に出荷予定の仕掛案件の進捗により仕掛品が増加（前連結会計年度末比3億4千6百万円増）したものの、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比5億6千6百万円減）したことや海外物件の出荷に伴い商品及び製品が減少（前連結会計年度末比5億6千5百万円減）したことが主たる要因であります。

(負債の部)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、70億3千万円（前連結会計年度末比5千9百万円減）となりました。これは、仕掛案件の進捗により支払手形及び買掛金が増加（前連結会計年度末比2億1千7百万円増）したことや運転資金確保のための短期借入金が増加（前連結会計年度末比2億6千万円増）したものの、1年内返済予定の長期借入金へ振替えたことにより長期借入金が減少（前連結会計年度末比3千万円減）したことや前受金が減少（前連結会計年度末比1億9千2百万円減）したこと及び法人税等の納付により未払法人税等が減少（前連結会計年度末比3億3千7百万円減）したことが主たる要因であります。

(純資産の部)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、110億5千2百万円（前連結会計年度末比1億3百万円減）となりました。これは、その他有価証券評価差額金が増加（前連結会計年度末比2千3百万円増）したものの、配当金の支払により利益剰余金が減少（前連結会計年度末比1億1千7百万円減）したことが主たる要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、第2四半期及び第4四半期に売上が集中する傾向が強いことから、第2四半期以降の業績については計画通りに推移すると見込まれており、2020年6月24日に公表いたしました2021年3月期の連結業績予想に変更はありません。

当社グループとしては、新型コロナウイルス感染症の収束時期を正確に予測することは困難な状況にあります。我が国を含む海外諸国の多くで経済活動再開のために人の移動制限を緩和する動きが報じられ始めていることから、当連結会計年度中には人の移動制限が大幅に緩和されるものと想定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,244,809	5,763,195
受取手形及び売掛金	3,458,688	2,892,096
商品及び製品	606,279	40,371
仕掛品	3,004,584	3,350,820
原材料及び貯蔵品	665,182	705,512
その他	279,901	380,550
貸倒引当金	△5,165	△5,370
流動資産合計	13,254,279	13,127,175
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,414,401	2,410,378
機械装置及び運搬具	219,197	213,762
土地	1,300,815	1,301,170
リース資産	3,036	3,036
建設仮勘定	367,448	373,635
その他	299,575	301,966
減価償却累計額	△1,694,890	△1,706,559
有形固定資産合計	2,909,583	2,897,390
無形固定資産		
その他	75,046	72,477
無形固定資産合計	75,046	72,477
投資その他の資産		
投資有価証券	393,028	426,586
長期貸付金	10,532	9,823
繰延税金資産	10,358	12,285
保険積立金	1,267,695	1,273,904
その他	444,952	371,017
貸倒引当金	△119,668	△107,623
投資その他の資産合計	2,006,899	1,985,994
固定資産合計	4,991,529	4,955,861
資産合計	18,245,808	18,083,037

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,299,059	2,516,139
短期借入金	840,000	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	225,624	199,254
未払法人税等	446,991	109,832
賞与引当金	116,621	179,076
製品保証引当金	108,325	122,970
前受金	1,957,757	1,765,588
その他	377,067	341,147
流動負債合計	6,371,447	6,334,008
固定負債		
長期借入金	233,318	203,317
繰延税金負債	102,369	110,479
役員退職慰労引当金	150,136	152,256
退職給付に係る負債	220,148	218,270
資産除去債務	12,186	12,249
固定負債合計	718,159	696,572
負債合計	7,089,606	7,030,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	9,157,068	9,039,963
自己株式	△151,034	△151,057
株主資本合計	10,965,533	10,848,405
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	233,582	256,844
為替換算調整勘定	△188,846	△188,818
その他の包括利益累計額合計	44,735	68,026
非支配株主持分	145,932	136,024
純資産合計	11,156,202	11,052,456
負債純資産合計	18,245,808	18,083,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	1,877,429	3,321,997
売上原価	1,372,048	2,265,695
売上総利益	505,380	1,056,302
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	61,576	45,237
役員報酬	101,271	100,140
給料手当及び賞与	167,420	189,386
賞与引当金繰入額	30,995	26,164
退職給付費用	8,705	6,430
役員退職慰労引当金繰入額	2,120	2,120
運賃	83,787	72,044
減価償却費	7,769	7,758
研究開発費	2,245	9,691
その他	289,222	371,838
販売費及び一般管理費合計	755,115	830,812
営業利益又は営業損失(△)	△249,734	225,490
営業外収益		
受取利息及び配当金	12,855	12,804
貸倒引当金戻入額	24,536	11,873
その他	10,801	5,480
営業外収益合計	48,192	30,157
営業外費用		
支払利息	2,524	1,981
売上債権売却損	924	209
為替差損	56,370	6,286
保険解約損	34,243	453
その他	1,421	1,053
営業外費用合計	95,484	9,985
経常利益又は経常損失(△)	△297,026	245,663
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△297,026	245,663
法人税、住民税及び事業税	5,723	84,745
法人税等調整額	△68,451	△4,127
法人税等合計	△62,727	80,617
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△234,299	165,045
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,857	1,843
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△237,156	163,202

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△234,299	165,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,239	23,261
為替換算調整勘定	△113,941	△11,722
その他の包括利益合計	△94,701	11,539
四半期包括利益	△329,000	176,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△334,708	186,493
非支配株主に係る四半期包括利益	5,707	△9,908

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
外部顧客への 売上高	1,424,208	19,046	127,767	216,297	53,742	1,841,064	36,365	1,877,429
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	177,304	—	80	259,905	31,507	468,797	22,155	490,952
計	1,601,512	19,046	127,848	476,202	85,250	2,309,861	58,520	2,368,381
セグメント利益 又は損失(△)	△37,612	△50,295	△78,384	89,174	△43,159	△120,276	15,566	△104,709

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△120,276
「その他」の区分の利益	15,566
セグメント間取引消去等(注)	△192,316
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△297,026

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が158,168千円含まれております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器株式会社	東伸工業株式会社						
売上高								
外部顧客への売上高	2,319,586	46,126	362,848	381,561	201,811	3,311,934	10,063	3,321,997
セグメント間の内部売上高又は振替高	96,127	—	—	202,110	24,739	322,978	22,379	345,358
計	2,415,713	46,126	362,848	583,672	226,551	3,634,912	32,442	3,667,355
セグメント利益又は損失(△)	251,096	△13,588	20,023	106,890	△5,384	359,037	7,911	366,949

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	359,037
「その他」の区分の利益	7,911
セグメント間取引消去等(注)	△121,286
四半期連結損益計算書の経常利益	245,663

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が151,530千円含まれております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

区 分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	2,619,303	+108.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	301,315	+90.5	日本(国際), 韓国
シャフト歪自動矯正機	127,161	△42.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	46,126	+142.2	日本(東伸)
その他	228,086	△7.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	3,321,991	+74.4	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

区 分	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスングマシン	1,283,106	△45.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	254,607	△43.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	2,151	△99.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	51,868	△12.2	日本(東伸)
その他	215,427	△22.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	1,807,162	△47.5	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第1四半期連結累計期間末(2020年6月30日)

区 分	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスングマシン	6,060,663	△28.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	2,888,517	△3.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	451,261	△51.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	115,531	+40.2	日本(東伸)
その他	88,923	△19.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	9,604,896	△24.0	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

区 分	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)	セグメントとの関連
バランスングマシン	2,619,308	+113.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式振動試験機	301,314	+90.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	127,161	△43.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	46,126	+142.2	日本(東伸)
その他	228,086	△7.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	3,321,997	+76.9	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注3) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。